

「淡路島たまねぎ」ブランド化に向けた試験研究を実施

- 淡路産タマネギの基本的価値を明確化する -

淡路農業技術センター

1 目的

JAグループ（JA全農兵庫・JA淡路日の出・JAあわじ島）が「淡路島たまねぎ」のブランド確立を図るため地域団体商標の登録を出願している。

このため、淡路産タマネギの食味・食感等の基本的な価値をデータの的に明確にし、ブランド化に向けた取り組みを試験研究サイドから支援する。

2 「淡路島たまねぎ」ブランド化に向けた試験研究計画の概要

1) 実施期間

平成 20～21 年度

2) 試験計画

供試品種：淡路産 3 品種（ターザン、もみじ 3 号、D-84）

他県産（佐賀県、北海道等）の主要品種

試験内容：

タマネギの食味・食感に関する基礎データの収集

水分含有率、ピルビン酸含量、糖組成、色調、物性、食味、官能評価、調理性等

タマネギの効率的な施肥方法の検討

施肥試験、養分吸収量、収量、品質、貯蔵性等

栽培方法の検討、マニュアル化

3) 実施場所及び役割分担

淡路農業技術センター：栽培、貯蔵、試料提供

農林水産技術総合センター食品加工流通部：作物有機分析、調理、食味試験等

農林水産技術総合センター環境部：土壌分析、作物無機分析

3 今後、「淡路島たまねぎ」のブランド化に向けて、島内 2 JA、全農、試験研究機関が一体となって取り組むこととしている。

4 参考：供試品種（淡路産 3 品種）



‘ターザン’

収穫時期：6月1半旬



‘D-84’

6月2半旬



‘もみじ3号’

6月3半旬